

<白金標準、ライトハイザー氏、USTR 代表への就任要請報道・・・>



(出所：オアシス)

大統領選を控えトランプ氏の再選確率が高まるとアジア時間帯に中国や韓国の株価が下落し、白金標準先物は 5188 円から 4820 円まで下落している。ただ大統領選は市場の予想が外れトランプ氏が圧勝したことからトランプトレードを受けた NY 市場で 1500 ドル高の株高を受けて景気商品である白金標準先物は下げ渋る動きを続けている。特に週末には中国全人代常務委員会でトランプ氏が当選した事で、3 年間 10 兆元の財政刺激策に上乘せされた数字に期待感が高まる動きを見せ、4900 円を回復する動きを見せたが、総額 10 兆元の財政刺激策を発表したが、市場は織り込み済みであり失望感が高まりを示している。

また英国のフィナンシャルタイムズ (FT) が 2017 年～2021 年に対中国の関税引き上げの指揮を執ったロバート・ライトハイザー氏がトランプ次期政権の米国通商代表部 (USTR) 代表への就任を要請されたと報じられると中国に対する関税引き上げの景気リスクを受けて週末には 4800 円を下回り 4745 円まで下値を模索している。そのため目先の下値である 4527 円に向けた下値追いには注意が必要と思われる。

<テクニカル>

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD では **MACD** が下げながら、**シグナル** は下げている。RCI でも**短期**が切り下げながら、**長期**も切り下げだしている。また日足が **10 日移動平均線**を下回っており、目先 **200 日移動平均線**に向けた調整安に思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行ってください。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 1,578,000 円(2024 年 11 月 11 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 76,560 円(2024 年 11 月 11 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター
<https://www.nisshokyo.or.jp>